

第68回 The Japanese Biochemical Society,
Kinki Branch

日本生化学会 近畿支部例会

会期 2022年
5/28 土

会場 滋賀医科大学／Web(ハイブリッド形式)
滋賀県大津市瀬田月輪町

例会長 扇田 久和
(滋賀医科大学 分子病態生化学)

特別シンポジウム

「オミクス研究から生命現象・ 疾患病態の解明に迫る」

小川 誠司 (京都大学)

東山 繁樹 (愛媛大学)

福崎 英一郎 (大阪大学)

プログラム

(公社) びわこビジターズビューロー

連絡先

第68回日本生化学会近畿支部例会事務局
(滋賀医科大学 分子病態生化学)

E-mail:hqbioch2@belle.shiga-med.ac.jp

タイムテーブル

9:00～	受付開始[看護棟1階 入口ピロティー]			
	A会場 [基礎講義・実習棟2階 A講義室]	B会場 [基礎講義・実習棟2階 B講義室]	C会場 [看護学科棟1階 第一講義室]	D会場 [看護学科棟1階 第四講義室]
9:30～9:35	開会の辞 例会長 扇田 久和 (滋賀医科大学)			
一般演題 (高校生演題)	9:40～10:40 セッションA1 座長 瀬尾 美鈴 (京都産業大学)	9:40～10:40 セッションB1 座長 藤森 功 (大阪医科薬科大学)	9:40～10:40 セッションC1 座長 三原 久明 (立命館大学)	9:40～10:40 セッションD1 座長 浅野 真司 (立命館大学)
	10:40～11:40 セッションA2 座長 灘中 里美 (神戸薬科大学)	10:40～11:40 セッションB2(高校生演題) 座長 清水 昭男 (滋賀医科大学)	10:40～11:40 セッションC2 座長 亀井 加恵子 (京都工芸繊維大学)	10:40～11:40 セッションD2 座長 依馬 正次 (滋賀医科大学)
11:40～13:00	昼食休憩			
一般演題 午後の部	13:00～13:48 セッションA3 座長 三善 英知 (大阪大学)	13:00～14:00 セッションB3 座長 朝比奈 欣治 (滋賀医科大学)	13:00～14:00 セッションC3 座長 伊藤 和央 (大阪公立大学)	13:00～14:00 セッションD3 座長 藤原 範子 (兵庫医科大学)
	13:48～14:36 セッションA4 座長 森田 真也 (滋賀医科大学)	14:00～15:00 セッションB4 座長 吉田 秀郎 (兵庫県立大学)	14:00～15:00 セッションC4 座長 小亀 浩市 (国立循環器病研究 センター)	14:00～15:00 セッションD4 座長 西澤 幹雄 (立命館大学)
	14:36～15:24 セッションA5 座長 齋藤 修 (長浜バイオ大学)	15:00～16:00 セッションB5 座長 高木 博史 (奈良先端科学技術 大学院大学)	15:00～16:00 セッションC5 座長 増井 良治 (大阪公立大学)	15:00～16:00 セッションD5 座長 栗原 達夫 (京都大学)
16:10～17:40	(B会場はサテライト会場)			
特別シンポ ジウム	S1 小川 誠司	座長 扇田 久和 (滋賀医科大学)		
	S2 東山 繁樹	座長 森 和俊 (京都大学)		
	S3 福崎 英一郎	座長 北川 裕之 (神戸薬科大学)		
17:40～18:00	表彰式・閉会式			

(敬称略)

講演プログラム

特別シンポジウム (A 会場 [基礎講義・実習棟 2 階 A 講義室])

S1 (16:10~16:40)

座長：扇田 久和(滋賀医科大学)

乳がんの起源について

小川 誠司 (京都大学大学院医学研究科)

S2 (16:40~17:10)

座長：森 和俊 (京都大学)

プロテインアレイを駆使したがん治療標的分子の探索・同定

東山 繁樹 (愛媛大学プロテオサイエンスセンター/生化学・分子遺伝学分野、大阪国際がん
センター研究所)

S3 (17:10~17:40)

座長：北川 裕之(神戸薬科大学)

メタボロミクスの精密表現型解析への応用

福崎 英一郎 (大阪大学大学院工学研究科)

※ 聴講者多数で A 会場が密になる場合は、サテライト会場（ライブ映像配信）として B 会場 [基礎講義・実習棟 2 階 B 講義室] にご案内させていただきますことご了承下さい。

一般演題発表（高校生演題を含む）

※演題番号に★が付いた演題は、優秀発表賞の審査対象です。

A 会場（基礎講義・実習棟 2 階 A 講義室）

セッション A1 (9:40～10:40)

座長：瀬尾 美鈴（京都産業大学）

9:40～9:51（Web 発表）

★A1-1 PARP-1 の自己ポリ ADP リボシル化反応における W318 残基の重要性の検討
杉本 佳与（同志社女子大学生命物理化学）

9:52～10:03（Web 発表）

A1-2 Cytoglobin 欠損マウスの肝星細胞に由来する一酸化窒素は肝細胞のミトコンドリア機能を阻害する
翁 良徳（大阪公立大学大学院医学研究科医化学）

10:04～10:15

★A1-3 Role of HJURP as a potential prognostic biomarker and therapeutic target for oral cancer
Tsevegjav Bayarbat（Shiga University of Medical Science, Dep. Medical Oncology and Cancer Center）

10:16～10:27

★A1-4 脳室上衣線毛細胞の分化を調節する因子の探索
平尾 拓也（立命館大学分子生理学）

10:28～10:39

A1-5 S100A8、S100A9 の NETs 形成における機能の解析
香山 賢一（姫路獨協大学薬学部生化学）

セッション A2 (10:40～11:40)

座長：灘中 里美(神戸薬科大学)

10:40～10:51

A2-1 *Shewanella vesiculosa* HM13 の細胞外膜小胞の形成とフラン脂肪酸合成との関連
小川 拓哉 (京都大学化学研究所)

10:52～11:03

A2-2 二重抗原サンドイッチ法による SARS-CoV-2 血清学的検査は抗体の結合親和性を
反映する
加来 奈津子 (大阪公立大学大学院医学研究科ウイルス学／寄生虫学)

11:04～11:15

★A2-3 フコシル化ハプトグロ빈は転写因子 SP1 を介した GFT 発現により制御される
左近 太佑 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻生体病態情報科学講座分子生化学研究室)

11:16～11:27

★A2-4 蛍光レポーターを用いた Alcam 遺伝子の選択的スプライシングの解析
福永 拓 (立命館大学大学院生命科学研究科)

11:28～11:39

★A2-5 ナルディライジン酵素活性阻害薬の同定
佐野 芳珠季 (滋賀医科大学薬理学)

セッション A3 (13:00～13:48)

座長：三善 英知（大阪大学）

13:00～13:11（Web 発表）

★A3-1 微量金属イオンによるグルタチオン還元反応の活性化機構の解明

小松 由佳（同志社女子大学生命物理化学）

13:12～13:23（Web 発表）

A3-2 ケミカルゲノミクスを用いた FTY720 の細胞機能とカルシニューリンのクロストーク探索

萩原 加奈子（兵庫医科大学薬学部）

13:24～13:35

★A3-3 Role of Afadin in vascular smooth muscle contraction via the Gq – phospholipase C β axis to enhance calcium signaling

Khan Md Mahbubur Rahman (Division of Molecular Medical Biochemistry, Department of Biochemistry and Molecular Biology, Shiga University of Medical Science)

13:36～13:47

★A3-4 ゲノム情報を利用したヒドロゲナーゼ様呼吸酵素複合体 Ehr の探索と機能解析

高野 将光（立命館大学生命科学部）

セッション A4 (13:48～14:36)

座長：森田 真也(滋賀医科大学)

13:48～13:59

★A4-1 有尾両生類 TRPV1 に共通の低い高温活性化閾値は N 端の 2 アミノ酸残基が決定する

堀 翔悟 (長浜バイオ大学バイオサイエンス)

14:00～14:11 (Web 発表)

★A4-2 三次元培養細胞における足場タンパク質 IQGAP1 の共役因子の探索

日山 智尋 (大阪公立大学院工学研究科創薬生命工学)

14:12～14:23

A4-3 すい臓がん細胞における MLKL の機能解析

小池 敦資 (大阪医科薬科大学薬学部病態生化学研究室)

14:24～14:35

★A4-4 レドックス制御を介した小胞体ストレスセンサー ATF6 制御機構の解明

和田 匠太 (京都産業大学院生命科学)

セッション A5 (14:36～15:24)

座長：齋藤 修(長浜バイオ大学)

14:36～14:47

- ★A5-1 マクロピノサイトーシス誘導ペプチドによる細胞外小胞の送達促進
中川 優奈 (京都大学化学研究所)

14:48～14:59

- ★A5-2 グルコースによって発現誘導される分子の同定とその機能解析
岡本 朋子 (大阪大学大学院医学系研究科生体病態情報科学講座分子生化学研究室)

15:00～15:11

- A5-3 脂肪酸キナーゼのリン酸基転移反応を担う触媒残基の解析
浦野 桃花 (大阪公立大学生体分子機能学)

15:12～15:24

- ★A5-4 ランダムスクリーニングにより得られたプロテアソーム阻害ペプチドの活性
相関
朱 耘浩 (長浜バイオ大学蛋白質機能解析学)

※演題番号に★が付いた演題は、優秀発表賞の審査対象です。

B 会場（基礎講義・実習棟 2 階 B 講義室）

セッション B1 (9:40～10:40)

座長：藤森 功（大阪医科薬科大学）

9:40～9:51（Web 発表）

- ★B1-1 イネ病原菌 *Pyricularia oryzae* Cavara および *Rhizoctonia solani* Kühn に対する *Ageratum conyzoides* L. 抽出物の抗真菌活性
山根 秋葉（京都工芸繊維大学機能物質化学専攻）

9:52～10:03（Web 発表）

- B1-2 タンパク質の細胞内取り込みにおける二次元カチオンクラスターの重要性
羽森 真美（同志社女子大学薬学部）

10:04～10:15

- ★ B1-3 Molecular characterization of URST7 as a new prognostic biomarker and therapeutic target for breast cancer
Mbugua Regina（Shiga University of Medical Science, Dept. of Medical Oncology）

10:16～10:27

- B1-4 ラット肝細胞における一酸化窒素産生を抑制するサイシンの成分検討
山下 友里花（立命館大学院医化学）

10:28～10:39

- ★B1-5 転写因子 Nrf3 は細胞膜輸送系の制御を介してメラニン産生カスケードを最適化する
和田 恵佳（同志社大学生命医科学研究科）

高校生発表

セッション B2 (10:40～11:40)

座長：清水 昭男(滋賀医科大学)

<このセッションの演題は全て高校生が発表します>

10:40～10:51

B2-1 スミレの分類にメスを！～コミヤマスマミレ、オリヅルスミレ編～

西村 悠生（兵庫県立小野高等学校）

10:52～11:03

B2-2 麦わらストローからプラスチックごみ問題を考える

北嶋 寛太（京都府立南陽高等学校）

11:04～11:15（Web 発表）

B2-3 ヨーグルトがゲル化すると乳酸菌数は増加するのに電圧が低下する

上中 悠矢（奈良県立青翔高等学校）

11:16～11:27（Web 発表）

B2-4 ナギの葉による発芽と成長抑制

山本 健心（奈良県立青翔高等学校）

11:28～11:39（Web 発表）

B2-5 エコバッグの清潔さの検証

池田 萌（奈良県立青翔高等学校）

セッション B3 (13:00~14:00)

座長:朝比奈 欣治(滋賀医科大学)

13:00~13:11 (Web 発表)

B3-1 ケモカイン CCL28 による CCR10/YAP 経路を介した大腸粘液産生機構の解明

海堀 祐一郎(姫路獨協大学薬学部衛生化学)

13:12~13:23 (Web 発表)

★B3-2 カチオン性オリゴペプチドの鎖長およびアミノ酸組成が DNA 凝集に与える影響

藪田 恵(同志社女子大学生命物理化学)

13:24~13:35

★B3-3 細胞脱落におけるアドヘレンスジャンクションの動態解析

井上 英二(京都産業大学生命科学研究科)

13:36~13:47

★B3-4 タウタンパク質をモデルとした軸索輸送の分子メカニズムについて

中田 里奈穂(同志社大学脳科学研究科)

13:48~13:59

B3-5 肝細胞における一酸化窒素産生誘導に対するチョウトウコウ成分の効果

弥永 泰知(立命館大学医化学)

セッション B4 (14:00～15:00)

座長：吉田 秀郎(兵庫県立大学)

14:00～14:11

B4-1 肝細胞における一酸化窒素産生を抑制するタクシャ成分の探索

加藤 咲月 (立命館大学医化学)

14:12～14:23

★B4-2 ヒト鼻粘膜、気管支初代培養細胞におけるアンギオテンシン変換酵素 ACE2 の
発現についての研究

安岡 加紗音 (立命館大学分子生理学研究室)

14:24～14:35 (Web 発表)

★B4-3 フェロトーシス検出抗体 FerAb の性状解析とリコンビナント抗体の作製

西埜 裕貴 (大阪公立大学大学院工学研究科創薬生命工学)

14:36～14:47

★B4-4 有尾両生類 TRPM8 のクローニングと機能解析

小林 大樹 (長浜バイオ大学バイオサイエンス研究科)

14:48～14:59

B4-5 分岐鎖アミノ酸代謝産物による糖新生制御機構

西 清人 (滋賀医科大学薬理学)

セッション B5 (15:00～16:00)

座長：高木 博史（奈良先端科学技術大学院大学）

15:00～15:11

★B5-1 抗 HSA 分子標的 HLH ペプチド・タグによるバイオ医薬品の体内動態の改善

中谷 勇登（大阪府立大学理学系研究科生命化学研究室）

15:12～15:23

B5-2 TnDR 法による新生鎖の動的挙動のプロテオームワイドな検出

藤原 圭吾（京都産業大学生命科学部）

15:24～15:35

★B5-3 Exoc3l4 遺伝子の役割の解明

高島 さつき（滋賀医科大学動物生命科学研究センター）

15:36～15:47

B5-4 20S プロテアソームの相互作用配列を付加した組換えタンパク質のユビキチン修飾
非依存的分解の検討

重吉 海臣（長浜バイオ大学蛋白質機能解析学研究室）

15:48～15:59

★B5-5 肺線維症急性増悪の炎症誘導におけるマクロファージの関与についての検討

林 薫子（大阪医科薬科大学薬学部病態生化学）

※演題番号に★が付いた演題は、優秀発表賞の審査対象です。

C 会場（看護棟 1 階 第一講義室）

セッション C1 (9:40～10:40)

座長：三原 久明（立命館大学）

9:40～9:51（Web 発表）

★C1-1 Akt シグナルが ES 細胞から 2 細胞期様細胞への変換に及ぼす影響

北村 穂乃香（長浜バイオ大学大学院バイオサイエンス研究科）

9:52～10:03

C1-2 dynactin-associated protein の構造バリエーションにおけるがん誘導活性の解析

尹 驍博（長浜バイオ大学蛋白質機能解析研究室）

10:04～10:15

★C1-3 RhoA regulates senescence heart by maintaining mitochondrial function via Parkin-dependent mitophagy

Soh Joanne Ern Chi（滋賀医科大学分子病態生化学）

10:16～10:27（Web 発表）

C1-4 リポタンパク質リパーゼの肝臓特異的な高発現による糖代謝異常の改善

清水 かほり（大阪大谷大学薬学部生化学講座）

10:28～10:39

★C1-5 RNA 脱メチル化酵素 FTO に対する阻害剤探索と FTO の新たな小分子作用点の可能性

田中 和無爲（京都大学化学研究所）

セッション C2 (10:40～11:40)

座長：亀井 加恵子（京都工芸繊維大学）

10:40～10:51

★C2-1 放線菌由来の新規翻訳アレスト因子の探索と解析

辻 奈緒子（京都産業大学生命科学研究科）

10:52～11:03

C2-2 リゾホスファチジン酸は脂肪肝の形成を促進する

朝比奈 欣治（滋賀医科大学実験実習支援センター）

11:04～11:15

★C2-3 糖鎖関連バイオマーカーを用いた新しい肝性脳症の病態評価

園田 麻美香（大阪大学大学院医学系研究科生体病態情報科学講座分子生化学研究室）

11:16～11:27

C2-4 初代培養肝細胞における一酸化窒素誘導抑制作用を持つトウキの主要成分の探索

神前 萌（立命館大学医化学）

11:28～11:39

★C2-5 神経幹細胞における新規の p53 タンパク質発現制御機構

成本 彩乃（滋賀医科大学解剖学講座神経形態学部門）

セッション C3 (13:00~14:00)

座長:伊藤 和央(大阪公立大学)

13:00~13:11 (Web 発表)

C3-1 膜トポロジー変化を伴う核膜蛋白 TMEM43 S358L による心筋症の新規病態機序
四宮 春輝 (大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学)

13:12~13:23 (Web 発表)

★C3-2 Isolation and characterization of bacteriophages against *Escherichia coli*
NGUYEN SONG HAN (京都工芸繊維大学機能物質化学専攻)

13:24~13:35

★C3-3 Don't eat me シグナル受容体 SIRP α の細胞外領域の大きさが機能に与える影響
松井 耀史朗 (立命館大学大学院)

13:36~13:47

★C3-4 近接依存性標識を用いた小胞体タンパク質品質管理機構の評価
杉澤 亜美 (京都産業大学分子生物学)

13:48~13:59

C3-5 補体刺激は好中球様細胞に TNF α を産生させる – ヒト白血病細胞株 HL60 細胞を用いた検討 –
田畑 裕幸 (姫路獨協大学薬学部生化学)

セッション C4 (14:00~15:00)

座長:小亀 浩市(国立循環器病研究センター)

14:00~14:11

★C4-1 転写因子 NRF3 によるミトコンドリア動態制御の可能性

明田 伊鳳 (同志社大学大学院生命医科学研究科)

14:12~14:23

C4-2 ホスホマイシン耐性に寄与する肺炎球菌 ABC トランスポーターの同定とその機能解析

田口 厚志 (大阪大学産業科学研究所)

14:24~14:35

C4-3 酵母アルデヒドデヒドロゲナーゼ Hfd1 の細胞内局在の分子機構

小西 雄大 (京都産業大学大学院生命科学)

14:36~14:47

★C4-4 Transmembrane protein 168 mutation that associates with Brugada syndrome recruits α B-crystallin to reduce cardiac $\text{Na}_v1.5$ expression on the cardiomyocyte surface
NGUYEN LE KIM CHI (滋賀医科大学分子病態生化学)

14:48~14:59

★C4-5 シグナルペプチドペプチダーゼは肝臓癌の形成と進展に関与する

中尾 秀人 (大阪大学微生物病研究所感染機構研究部門高等共創研究院／大阪大学大学院医学系研究科生体病態情報科学)

セッション C5 (15:00~16:00)

座長:増井 良治(大阪公立大学)

15:00~15:11

- ★C5-1 大腸がんのオルガノイド培養系の確立と FGFR3 発現による抗がん剤耐性の解析
中元 萌 (京都産業大学)

15:12~15:23

- ★C5-2 BRAF の活性化は心筋細胞の脱分化を誘導する
上田 響子 (大阪大学大学院生命機能研究科)

15:24~15:35

- C5-3 Ezrin ノックダウンマウスの肺多線毛上皮における線毛形成および線毛運動の解析
川口 高德 (立命館大学分子生理学研究室)

15:36~15:47

- ★C5-4 Vascular Smooth Muscle RhoA Confers Protection Against Abdominal Aortic Aneurysm Formation by Inhibiting MAP4K4 Activity
Molla Md Rasel (Shiga University of Medical Science, Division of Molecular Medical Biochemistry, Department of Biochemistry and Molecular Biology)

15:48~15:59

- C5-5 タンパク質局在化装置に関連した翻訳アレスト因子の探索と解析
千葉 志信 (京都産業大学生命科学部)

※演題番号に★が付いた演題は、優秀発表賞の審査対象です。

D 会場（看護棟 1 階 第四講義室）

セッション D1 (9:40～10:40)

座長：浅野 真司（立命館大学）

9:40～9:51（Web 発表）

- ★D1-1 Lipin - knockdown in pan-neuron of *Drosophila* induces reduction of lifespan, deficient locomotive behavior, abnormal morphology of motor neuron
nguyen dinh hai yen（京都工芸繊維大学）

9:52～10:03（Web 発表）

- ★D1-2 PARP-1 の自己ポリ ADP リボシル化反応: DNA 損傷部位と相互作用するアミノ酸残基の重要性
青木 咲樹（同志社女子大学生命物理化学）

10:04～10:15

- ★D1-3 皮質ニューロンの軸索伸長制御機構
寒出 祐紀恵（滋賀医科大学解剖学講座神経形態学部門）

10:16～10:27

- D1-4 酵母におけるプロリン資化抑制機構の解析
西村 明（奈良先端科学技術大学院大学先端科学技術研究科バイオサイエンス領域ストレス微生物科学研究室）

10:28～10:39

- ★D1-5 *Grimontia hollisae* コラゲナーゼの X 線結晶構造と酵素活性の解析
安本 瑞貴（京都大学大学院農学研究科食品生物科学専攻酵素化学研究室）

セッション D2 (10:40～11:40)

座長：依馬 正次（滋賀医科大学）

10:40～10:51

★D2-1 アーキアにおけるセレンタンパク質生合成に関与する未知因子の探索

小野田 幹久（立命館大学生命科学部）

10:52～11:03

★D2-2 急性膵炎におけるプロスタグランジン D2 の機能解析

細見 健太（大阪医科薬科大学病態生化学）

11:04～11:15

★D2-3 カルシウムによるミトコンドリアの膜と DNA の形態制御機構の解析

観音 裕考（大阪大学理学研究科生物科学専攻）

11:16～11:27

D2-4 熱によるヒト膵臓がん細胞株 T3M4 の細胞死の変化と抗腫瘍作用の検討

下地 みゆき（滋賀医科大学外科学講座）

11:28～11:39

★D2-5 線形エピトープマッピング解析による COVID-19 mRNA ワクチン獲得免疫と自然感染獲得免疫の比較

仁田原 裕子（大阪公立大学大学医学研究科ウイルス学・寄生虫学）

セッション D3 (13:00～14:00)

座長：藤原 範子(兵庫医科大学)

13:00～13:11 (Web 発表)

D3-1 ゴルジ体ストレス応答 TFE3 経路の制御因子の検索

岡本 明日香 (兵庫県立大学大学院理学研究科)

13:12～13:23 (Web 発表)

★D3-2 ショウジョウバエモデルを用いた吸入麻酔薬による全身麻酔の作用機序解明

村岸 康樹 (京都工芸繊維大学大学院機能物質化学)

13:24～13:35

D3-3 先天赤緑色覚異常における視色素遺伝子解析と Cone Contrast Test

岩佐 真紀 (滋賀医科大学眼科学講座)

13:36～13:47

★D3-4 インクジェット装置と膜透過性ペプチドを組み合わせた細胞内導入技術の開発

大村 美香 (大阪公立大学大学院理学研究科生物化学専攻)

13:48～13:59

★D3-5 mTORC1 過剰亢進に伴う臓器障害に対するケトン体の臓器保護効果の検討

大井 衣里 (滋賀医科大学糖尿病内分泌腎臓内科)

セッション D4 (14:00～15:00)

座長：西澤 幹雄（立命館大学）

14:00～14:11

D4-1 NKT 細胞の内因性脂質抗原解析

細野 裕貴（大阪大学分子免疫制御分野）

14:12～14:23（Web 発表）

★D4-2 カチオンクラスター鎖長のウシ胸腺 DNA の凝集過程に及ぼす影響

辻 唯央（同志社女子大学生命物理化学）

14:24～14:35

★D4-3 *Prevotella bivia*(100)の産生するエンド- β -*N*-アセチルグルコサミニダーゼ

財津 真生（大阪市立大学大学院理学研究科）

14:36～14:47

★D4-4 *Prevotella melaninogenica*(99.0)の産生するエンド- β -*N*-アセチルグルコサミニダーゼ

西村 優伸（大阪市立大学大学院理学研究科）

14:48～14:59

★D4-5 プロハプトグロ빈は上皮間葉転換を介して大腸がん細胞株 HCT116 の浸潤能を誘導する

松山 綾花（大阪大学生体病態情報科学）

セッション D5 (15:00~16:00)

座長:栗原 達夫(京都大学)

15:00~15:11

★D5-1 VEGF-A/NRP1 シグナル阻害剤によるグリオブラストーマの増殖阻害効果

中原 颯太 (京都産業大学大学院生命科学研究科)

15:12~15:23

D5-2 SAPK 遺伝子の網羅的多重ノックアウト HeLa 細胞を用いたシグナル経路の解析

伊藤 千紘 (大阪医科薬科大学薬学部生化学)

15:24~15:35 (Web 発表)

★D5-3 エーラス・ダンロス症候群原因遺伝子テネイシン X 欠損マウスの有髄 A 線維を介した疼痛発症

鎌田 浩輝 (大阪工業大学工学部生命工学科)

15:36~15:47

★D5-4 高度好熱菌ヌクレオシドーリン酸キナーゼ群のリン酸化による活性調節

西脇 杏 (大阪公立大学生体分子機能学)

15:48~15:59

★D5-5 Fut9 deficient causes abnormal neural development in the specific layer of brain and retina

Abdullah Asmaa (滋賀医科大学)

謝 辞

第 68 回日本生化学会近畿支部例会の開催・運営にあたり下記の企業・法人より多大なご援助をいただきました。
ここに深甚なる感謝の意を表します。

第 68 回日本生化学会近畿支部例会 例会長 扇田 久和

● 助成

公益財団法人 サントリー生命科学財団

一般財団法人 和仁会

● 寄附

ナカライテスク株式会社

● 広告

和研薬株式会社

株式会社 増田医科器械

第 68 回日本生化学会近畿支部例会

例会長 扇田 久和 (滋賀医科大学 分子病態生化学 教授)

実行委員 佐藤 朗 (滋賀医科大学 分子病態生化学)

清水 昭男 (滋賀医科大学 分子病態生化学)

特別協力 滋賀医科大学 動物生命科学研究センター

再生・修復医学

薬理学

統合臓器生理学

法医学

消化器外科

薬剤部

京都産業大学 総合生命科学部 瀬尾研究室

(順不同)

学会事務局

〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

滋賀医科大学 分子病態生化学内

電話：077-548-2162

FAX：077-548-2164

E-mail：hqbioch2@belle.shiga-med.ac.jp

HP URL：https://www.jbs-kinki68.jp/